

名古屋市みどりが丘公園の管理運営状況

1 基本情報

<所管局：緑政土木局>

指定管理者名	みどりの風グループ		
主な業務内容	名古屋市みどりが丘公園の管理運営業務		
施設の所在地	名古屋市緑区鳴海町字笹塚17		
評価対象期間	平成31年4月～令和2年3月	指定管理期間	平成30年4月～令和4年3月

2 評価結果

評価項目			評価区分	特記事項
管理体制及び協働	1 管理体制	職員配置	○	人材育成のための研修を実施している。 周辺市民団体等と協働して様々なイベントを実施している。
		緊急時の体制		
		人材育成等		
維持・管理運営等	2 協働	市民等との協働		
	1 維持管理	園内清掃	○	園内道路の舗装打換えやアンダーパスの法面の排水改良工事など、大規模工事を実施した。 ゴミ拾い、便所、花がら入れ、水汲み場などの清掃を定期的の実施し、清潔で快適な墓園を維持している。
		建物・設備の管理		
		保守・点検・修繕		
		植物管理		
		管理水準の維持		
		関係書類の調製・保管		
	2 運営管理	利用者アンケートの実施	◎	適切にアンケートを実施し、墓地需要の把握・園の運営・イベントなどに生かしている。 管理区域が広いため、様々な苦情・要望があるが、適切に対応している。 個人情報保護士による研修を実施するなどして、個人情報の管理を適切に行っている。
		利用者ニーズの把握と反映		
		利用者サービス向上策		
		接客・接客向上の取組み		
		苦情・要望に対する適切な処理		
		個人情報の適切な管理		
	3 この施設特有の管理	市営墓地としての管理	◎	募集から収納までの複雑な事務を個人情報保護に配慮し、適切に実施している。 景観向上のため、草刈り・補植・芝の管理・プランターの花植えなど継続して実施している。 みどりが丘公園に親しんでもらえるようなイベントも多数実施している。 墓地使用者募集については、「終活お墓の相談会」を新たに商業施設で開催するなど新規取り組みも積極的に実施している。
		墓地管理システム等の個人情報保護		
		公園会館の活用		
		周辺地域の渋滞対策		
	4 魅力増進・利用促進	墓地公園としての景観向上策		
		魅力の増進策		
		イベント等の実施		
	5 収納金の処理業務	墓地使用者募集	○	
		現金等の取扱い		
自主事業	1 自主事業	関係書類の調製・保管	○	お墓保善サービスは利用者に好評で、収益が上がるとともに、墓園の景観も向上している。
		事業計画に基づく自主事業の実施		
		集客対策への効果		
収支	1 収支	自主事業の収支及び還元	○	
		経費節減策		
その他	1 その他	年間収支	○	
		法令・協定の遵守		
その他	1 その他	事業計画との比較分析	○	

【総合評価】

墓地使用に関する煩雑な事務手続きを個人情報の保護に配慮し適切に行うとともに、園内の植物や施設の維持管理も適切に行われている。また、地域と連携した様々なイベントを実施し公園利用の促進に努めていることは評価できる。

お墓保全サービスは時流を捉えた事業で今後も需要が見込まれるため、さらにPRに努めてほしい。

墓地需要の開拓や使用者募集の創意工夫に引き続き取り組むとともに、今後、日陰や座る場所など墓参者がくつろげる場づくりにも力を入れることを期待する。

施設の現状

みどりが丘公園

施設の現状

施設概要							
名古屋市みどりが丘公園は、昭和59年に勅使ヶ池緑地(緑区)の一部を都市計画変更し、第2号都市計画墓園として昭和63年から一部供用を開始した墓地公園です。また、名古屋市において新規整備を行う唯一の墓地公園として、市民の皆さまの需要に沿った良質な墓地を安定して供給し続けるとともに、自然環境を保全し、緑と水に包まれた魅力ある墓地公園の整備を行っています。 名古屋市みどりが丘公園は、「みどりが丘公園」という名称にふさわしい花・水・緑に包まれた憩いと安らぎの場として、お墓参りだけでなく、散策・ジョギングなど市民に親しまれる墓地公園を目指しています。							
市の収支状況(千円) (元年度決算見込み額)							
支出			収入				利用料金
指定管理料	その他	計	使用料	その他特定財源	一般財源	計	
171,252	356	171,608	91,123	532	79,953	171,608	—
特記事項							
平成26年度から指定管理者制度導入							

管理運営指標の状況

取組状況					
指標	単位	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度
新規墓地使用者数	人	306	248	221	140
墓地管理料徴収率	%	99.5	99.4	99.5	99.5
特記事項					

※支出のうち「その他」欄は、経常修繕費を記載